

# 日常のお手入れ

本機の精度を保ちながら未永くお使いいただけるよう、使用頻度に応じて、または定期的にお手入れをしてください。



- お手入れは電源スイッチをオフにし、電源ケーブルを抜いてから行ってください。思わぬ事故が発生する原因となります。



- 本機を、絶対に分解しないでください。感電および破損する原因になります。
- 本機の内部に水気が入らないようにしてください。内部が濡れると、感電および破損する原因になります。
- ベンジン、シンナーや研磨剤の入った薬品は使用しないでください。カバーの表面が変質・変形する恐れがあります。
- 本機の内部に潤滑油などを注油しないでください。故障する恐れがあります。
- メンテナンス用洗浄液や塗布剤が、カバーに付着しないように注意してください。カバーの表面が変質、変形します。



- 本機は塗布剤の吐出安定性を確保するために、長時間ご使用されないときには、メンテナンス用洗浄液を使用し、洗浄してください。

## メンテナンス用洗浄液について

SDS に従い、塗布剤の充填、廃棄、等の作業をする場合は、下記の安全対策を行ってください。



- 自然水系、生活排水への漏洩流出を防いでください。一部成分において、水生生物に対する毒性があります。
- 取り扱い前に必ず安全データシート（SDS）をご覧ください。
- 適切な保護メガネ、手袋、マスクを着用してください。

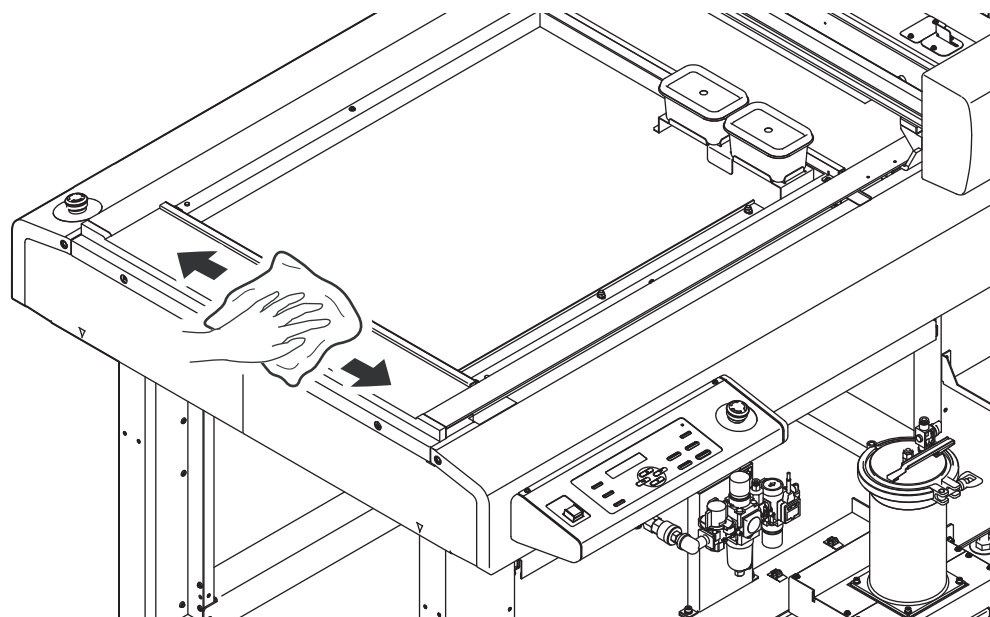


- 取り扱い後はよく手を洗ってください。
- 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 換気の良い場所でのみ使用してください。
- 涼しい所／換気の良い場所で保管してください。
- 密閉した状態で保管してください。
- 施錠して保管してください。
- 廃棄処分される場合は、産業廃棄物処理業者、または関連法規、および地方自治体の条例にしたがって処理してください。
- 子供が立ち入るおそれのある場所に保管しないでください。



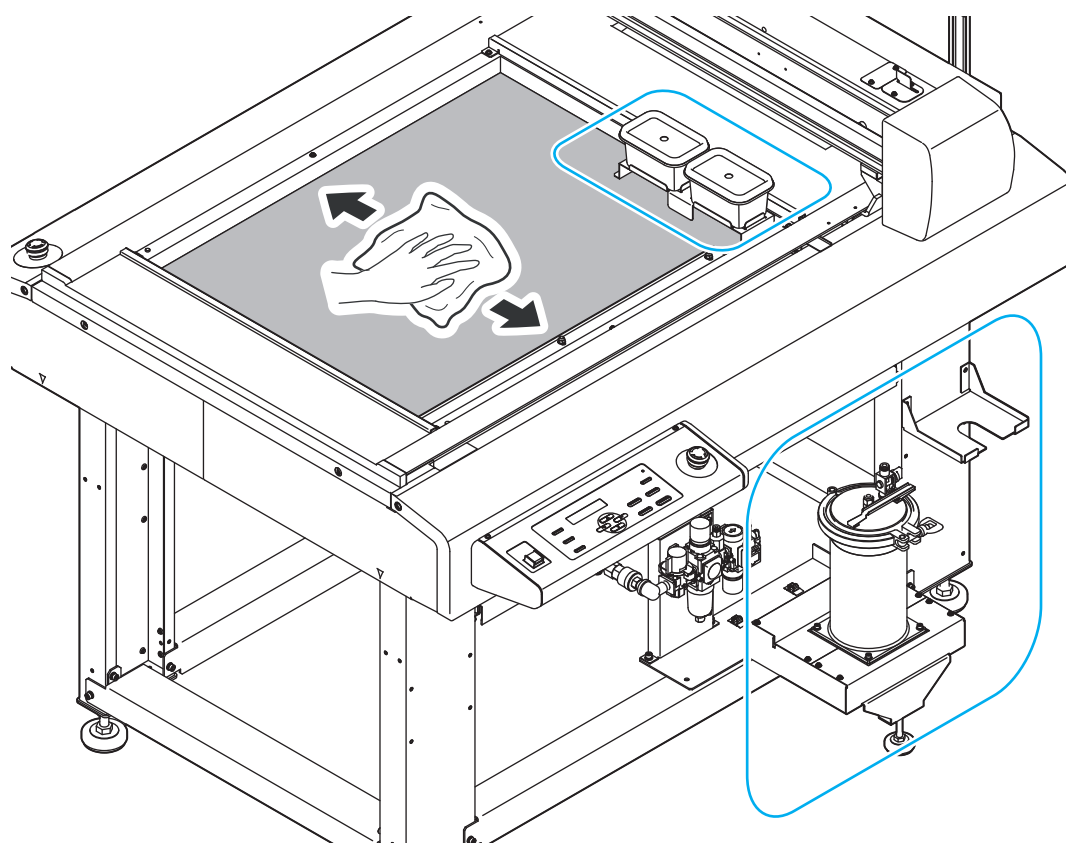
## 外装のお手入れ

本体の外装が汚れた場合は、柔らかい布に水、または水で薄めた中性洗剤を含ませ、強くしぼってから拭き取ってください。



## 塗布パネル面 / タンク周辺 / 浸け置き・捨て打ちバット

塗布剤がこぼれてしまった場合や、違うところへ塗布してしまった場合は、乾いたきれいな布やペーパータオル等で拭き取ってください。汚れが目立つときは、柔らかい布に水、または水で薄めた中性洗剤を含ませ、強くしぼってから拭き取ってください。



## 液供給ホース

目視で亀裂がないか、漏れがないかを確認します。  
一日の作業の前に必ず確認してください。



- ・ホースに異常があった場合は、電源をオフにし、本機を停止してください。



- ・ホースの交換は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。

## 塗布剤の経路の清掃

電源をオフにする際は、必ず塗布剤の経路の清掃を行ってください。



- ・経路の洗浄をする際は、必ずノズルを取り付けてください。  
ノズルを取り外した状態で洗浄液が吐出すると、霧状に飛散する恐れがあり、大変危険です。



- ・タンク周辺を紙ワイブ等で養生してください。

### (1) 圧送タンクに洗浄液を入れる

- (1) 圧送タンクのエアーバルブを閉める
  - ・安全のため、必ずエアーバルブを閉めてください。
- (2) 圧送タンクのツマミネジを緩め、タンクキャップを外す
  - ・外したタンクキャップは、蓋受け台に載せておきます。
- (3) SUS 缶を取り出し、洗浄液を充填する
- (4) SUS 缶を戻す
- (5) タンクキャップを元に戻し、ツマミネジで固定する
  - ・ガスケットが正しく圧送タンクの溝にはまっているか確認してください。
- (6) 圧送タンクのエアーバルブを開ける

### (1) 電源を入れる

- (1) 主電源スイッチを入れる
- (2) 電源スイッチを入れる

### (2) 経路内に洗浄液を入れる

- ・洗浄液をノズルから吐出し、経路内の洗浄を行います。
- ・ノズルが取り付けられていることを確認してください。  
ノズルを取り外した状態で洗浄液が吐出すると、霧状に飛散する恐れがあり、大変危険です。



- (1) **REMOTE** キーを押して、ローカル状態にする
- (2) **VALVE** キーを押して、捨て打ちモードに入る
  - ・自動でヘッドが捨て打ちバットの上へ移動します。
- (3) 洗浄液が安定して吐出するようになるまで、**VALVE** キーを長押しする
  - ・**VALVE** キーを離すと、吐出が止まります。
- (4) **END** キーを押して、捨て打ちモードを終了する

## 塗布ガン部の清掃

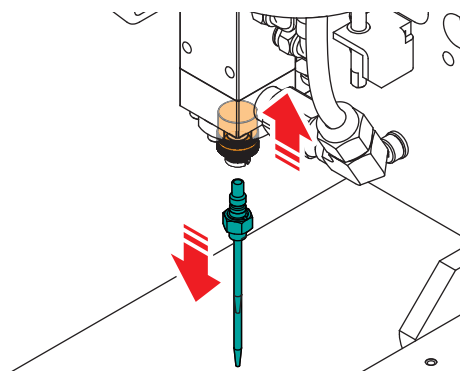
塗布剤の経路の洗浄終了後、塗布ガン部の清掃を行ってください。

### (1) ノズルを取り外す

- アダプター部のスリーブを持ち上げ、ノズルを取り外します。



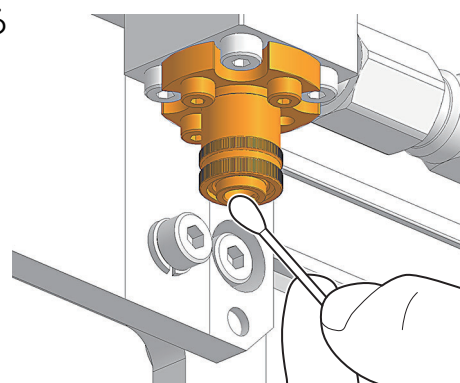
- ノズルを取り外した際は、必ず洗浄してください。  
(※「ノズルの洗浄」)
- ヘッドが自由に動きます。  
アダプター部を手で固定し、ノズルを取り外してください。



### (2) アダプター部の内側を、洗浄液を含ませた綿棒等で清掃する



- メンテナンス洗浄液は残らないように拭き取ってください。



## ノズルの洗浄

ノズルを取り外した際は、必ずノズルの洗浄を行ってください。



- 作業の際は、必ず適切な保護メガネ、手袋、マスクを着用して作業を行ってください。
- 作業の際は、塗布パネル上に物が置いていないことを確認してください。

### (1) 電源を入れる

- 主電源スイッチを入れる
- 電源スイッチを入れる

### (2) ヘッドを移動させる

- REMOTE** キーを押して、ローカル状態にする
- ▲ ▼ ◀ ▶ Z-UP Z-DOWN** いずれかのジョグキーを押して、ジョグモードに入る  
・ジョグモードに入ると、自動でヘッドが上昇します。
- ジョグキーでヘッドを移動させる

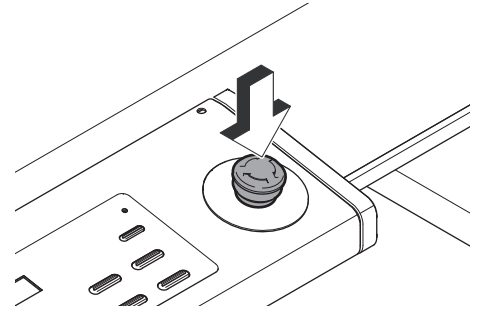
## (3) 停止スイッチを押す

- 本機の動作が停止し、スイッチ解除の表示になります。

スイッチヲ カイシ ヨ シテクダサイ



- 停止スイッチを押すと、ヘッドが下降します。ワーク等に当たらない位置で、停止スイッチを押してください。

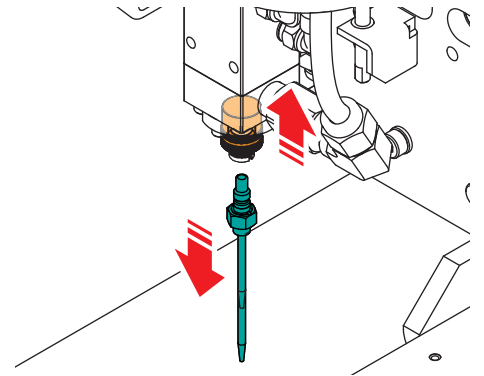


## (4) ノズルを取り外す

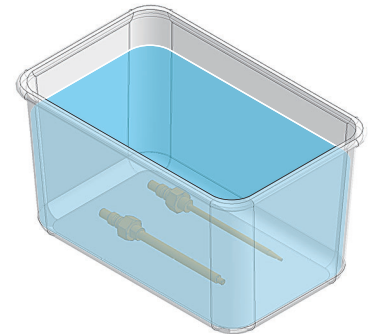
- アダプター部のスリーブを持ち上げ、ノズルを取り外します。



- ヘッドが自由に動きます。アダプター部を手で固定し、ノズルを取り外してください。



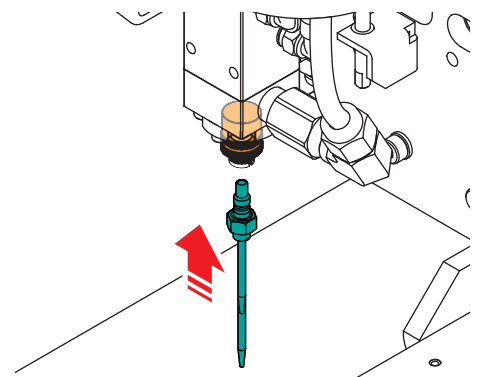
## (5) 洗浄液に浸し、塗布剤を落とす



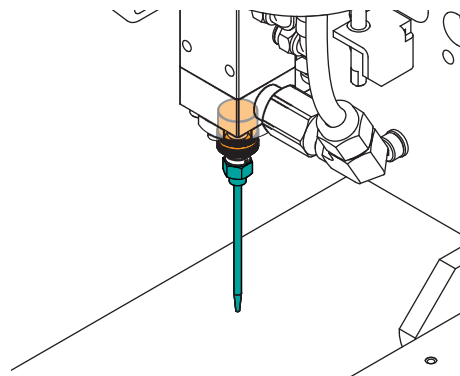
## (6) ノズルを取り付ける



- ヘッドが自由に動きます。アダプター部を手で固定し、ノズルを取り付けてください。
- フィルムコートノズルの場合、ピンがソケットの切り欠き部分に合う様に取り付けます。



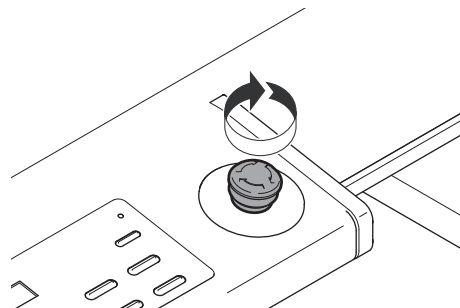
## (7)スリーブを下げ、ノズルを固定する



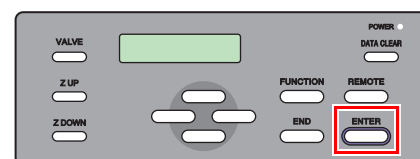
## (8)停止スイッチを時計方向に回して、ロックを解除する

- 以下の表示になります。

[ENT]ヲ オンテクダサイ

(9) **ENTER** キーを押す

- 自動で待機位置 ( 浸け置きバット ) へ戻ります。



## (10)ヘッドを捨て打ちバットの上へ移動させる

- (1) **REMOTE** キーを押して、ローカル状態にする
- (2) **VALVE** キーを押して、捨て打ちモードに入る
  - 自動でヘッドが捨て打ちバットの上へ移動します。

\* ステウチ \*  
ハ`ルブ` : OFF

## (11)手動でノズルから塗布剤を吐出する

- 塗布剤が安定して吐出するようになるまで、**VALVE** キーを長押しします。
- **VALVE** キーを離すと、吐出が止まります。

\* ステウチ \*  
ハ`ルブ` : ON

## (12)捨て打ちモードを終了する

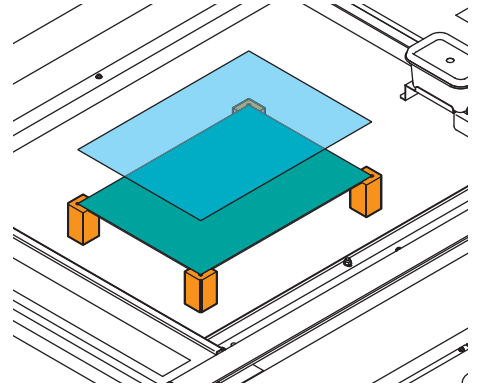
- **END** キーを押します。

## テスト塗布をする



- 一日の作業の前に必ず実施してください。

### (1) 塗布パネル上に角冶具を置き、フィルム置板をセットする



### (2) フィルム置板にテスト用紙を載せる

### (3) **REMOTE** を押して、テスト塗布を行う

- リモートモードにします。
- ホストコンピューターから、データを送信します。  
データを受信すると、自動的に塗布が始まります。

\*リモート\*

### (4) 塗布結果を確認し、アプリケーションに入力する

- 規定値の場合、テスト塗布を終了します。
- スレが生じている場合、手順 5 以降を実施します。

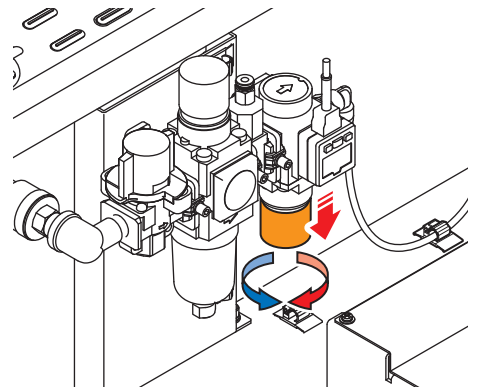
### (5) 圧力を調整する

- レギュレーター下部のダイヤルを下に引き、左右に回して圧力を調整します。  
規定値：0.05 ~ 0.4



- 使用する塗布剤や気温により、圧力は異なります。  
気温が低いとき：圧力を上げてください(右へ回します)。  
気温が高いとき：圧力を下げてください(左へ回します)。

- 調整終了後、レギュレーター下部のダイヤルを元に戻します。



### (6) 再度、**REMOTE** を押して、テスト塗布を行う

- 調整終了後、レギュレーター下部のダイヤルを元に戻します。



# Daily Maintenance

Maintain the machine regularly or as necessary so that its accuracy will be maintained and it can continue to be used for a long time.



- Before maintenance, be sure to turn off the power switch and unplug the power cable; otherwise, an unexpected accident may occur.



- Never disassemble the machine. Disassembling it can result in electric shock hazards or damage to the machine.
- Prevent moisture from entering the machine. Moisture inside the machine can cause electric shock hazards or damage to the machine.
- Do not use benzene, thinner, or any chemical agent containing an abrasive. Such materials can deteriorate or deform the surface of the cover.
- Do not apply a lubricant, etc. to any parts inside the machine. Doing so can cause printing failure.
- Be careful that the cleaning solution, coating agent, etc. not to stick to the cover because this may cause the surface of the cover to deteriorate or deform.



- To ensure the discharge stability of the coating agent, clean the machine with a maintenance cleaning liquid when it will not be used for a long time.

## About Cleaning Solution

According to SDS, take the following safety measures when filling, disposing, etc. of the coating agent.



- Take steps to prevent leakage into natural water systems or domestic wastewater. Some constituents are toxic to aquatic life.
- Be sure to read the safety data sheet (SDS) before use.



- Be sure to wear the appropriate safety glasses, gloves and mask.



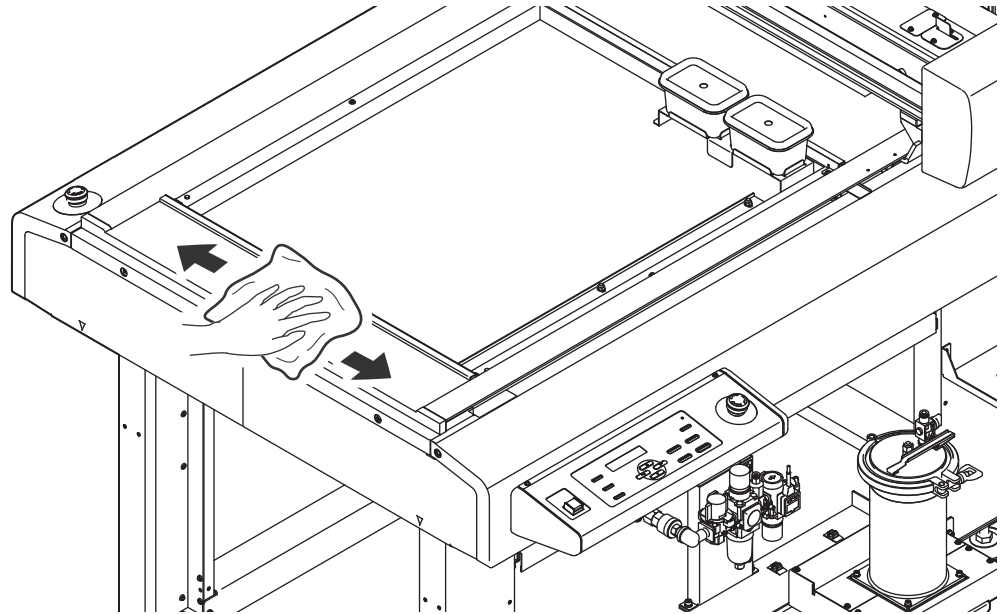
- Wash your hands thoroughly after handling.
- Take precautionary measures against electrostatic discharge.
- Use only in a well-ventilated area.
- Store in a cool / well-ventilated place.
- Store in sealed containers.
- Please lock and store.
- When disposing of the product, contact an industrial waste disposal operator or dispose of the product in accordance with the local laws and regulations.
- Do not store in places accessible to children.





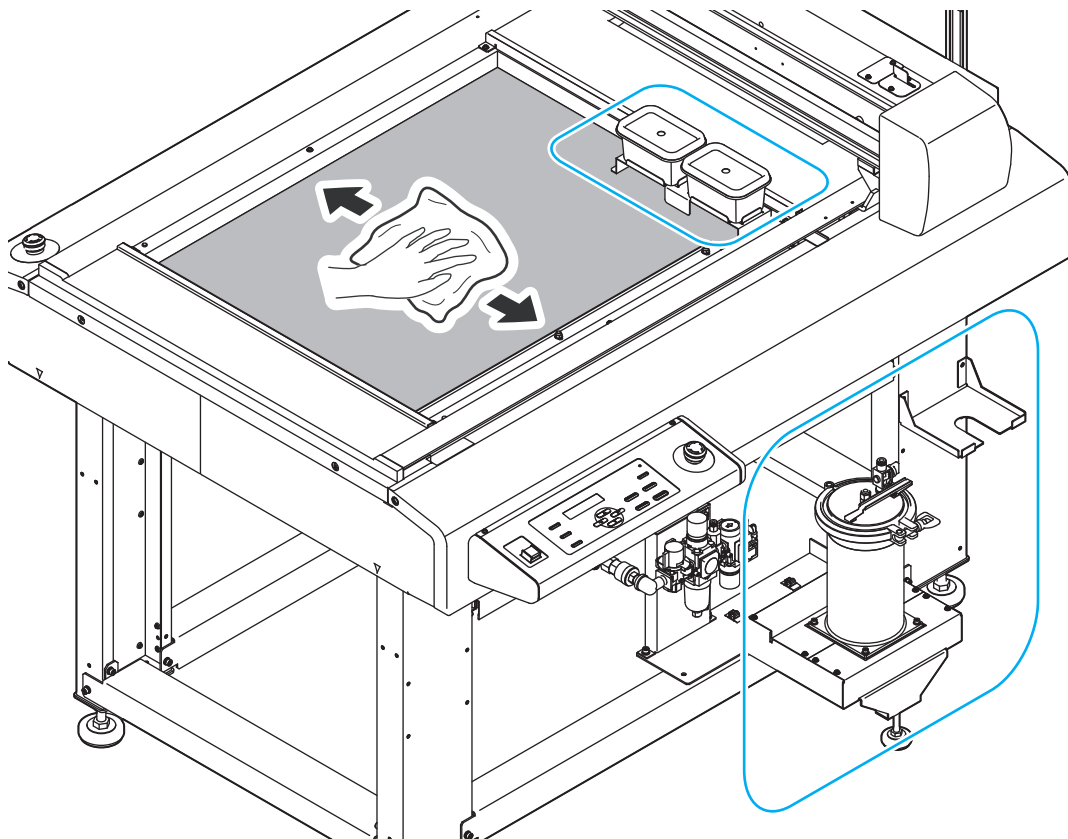
## Cleaning the Exterior Surfaces

When the exterior surfaces of the machine are stained, dampen a soft cloth with water or a neutral detergent diluted with water, squeeze it, and wipe the surfaces with the cloth.



## Coating panel surface / Around the tank / Soaking - purging vat

If the coating agent spills or is applied to a wrong location, wipe it off with a clean and dry cloth or a paper towel. If the dirt is noticeable, use a soft cloth soaked in a neutral detergent diluted with water, wrung out, and then wiped off.



Visually check for cracks and leaks.  
Be sure to do it before the work of the day.



- If there is something wrong with the hose, turn off the power and stop the machine.



- When you exchange the hoses, contact your local distributor, our sales office, or service center.

## Cleaning the coating path

Be sure to clean the coating path when the power turn off.



- Be sure to attach the nozzle when filling the cleaning liquid.  
If the cleaning liquid is discharged with the nozzle removed, it may scatter in the form of mist, which is extremely dangerous.



- Please care the area around the tank with a paper wipe like material.

### (1) Fill the pumping tank with cleaning liquid.

- (1) Close the air valve of the pumping tank.
  - For your safety, be sure to close the air valve.
- (2) Loosen the knob screw of the pumping tank and remove the tank cap.
  - Place the removed tank cap on the lid stand.
- (3) Take out the SUS can and fill it with the coating agent.
- (4) Return the SUS can.
- (5) Replace the tank cap and fix it with the knob screw.
  - Make sure that the gasket fits correctly in the groove of the pump tank.
- (6) Open the air valve of the pumping tank.

### (1) Turn ON the power.

- (1) Turn the main power switch ON.
- (2) Turn the power switch ON.

### (2) Fill the coating path with cleaning liquid.

- Discharging the cleaning liquid from the nozzle, clean the path.



- Make sure the nozzle is attached.  
If the coating agent is discharged with the nozzle removed, it may scatter in the form of mist, which is extremely dangerous.

- (1) Push the **REMOTE** key to set local status.
- (2) Push the **VALVE** key to enter the purging mode.
  - The head automatically move over the purging vat.
- (3) Push and hold the **VALVE** key until the cleaning liquid will be discharged stably.
  - Release the **VALVE** key to stop the discharge.
- (4) Push the **END** key to finish the purging mode.

## Cleaning the coating gun

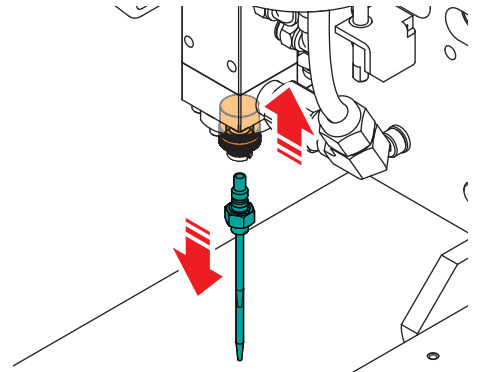
After cleaning the coating path, clean the coating gun.

### (1) Remove the nozzle

- Lift the sleeve of the adapter part and remove the nozzle.



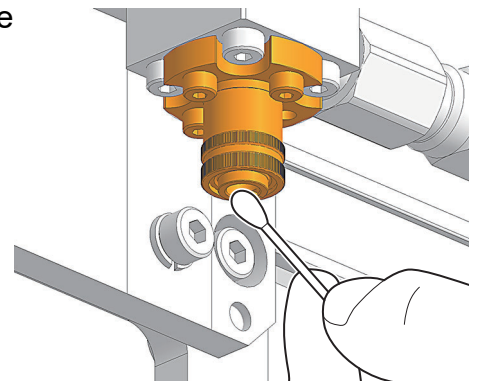
- Be sure to clean the nozzle when removing it.  
(☞「Cleaning the nozzle」)
- The head can move freely. Fix the adapter part by hand and remove the nozzle.



### (2) Clean the inside of the attachment with a cotton swab or the like soaked in cleaning liquid.



- Wipe off so that cleaning solution for maintenance will not remain.



## Cleaning the nozzle

Be sure to clean the nozzle when removing it.



- When working, be sure to wear the appropriate safety glasses, gloves and mask.
- When working, Check for objects on the coating panel.

### (1) Turn ON the power.

- (1) Turn the main power switch ON.
- (2) Turn the power switch ON.

### (2) Move the head.

- (1) Push the **REMOTE** key to set local status.
- (2) Push the jog key **▲**, **▼**, **◀**, **▶**, **Z-UP** or **Z-DOWN** to enter the jog mode.  
•When entering the jog mode, the head will rise automatically.
- (3) Push the jog keys to move the head.

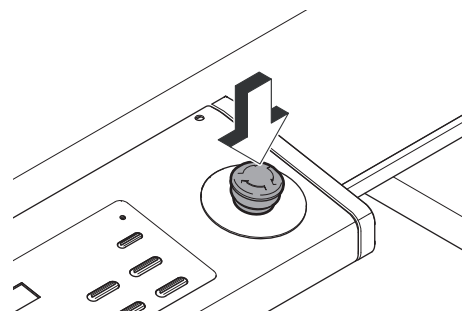
**(3) Push the Stop switch.**

- Operation stops and it becomes a display of the switch release.

Reset a switch



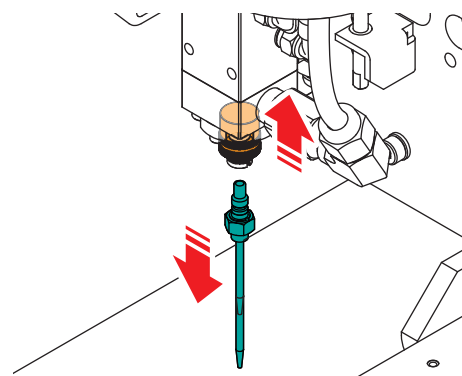
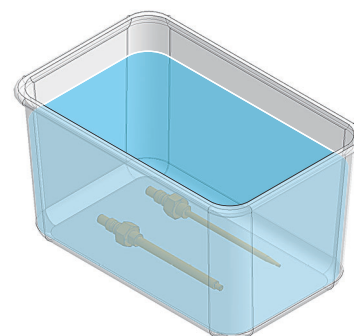
- The head descends by pressing the stop switch. Please press the stop switch at a position where it does not hit the work piece.

**(4) Remove the nozzle**

- Lift the sleeve of the adapter part and remove the nozzle.



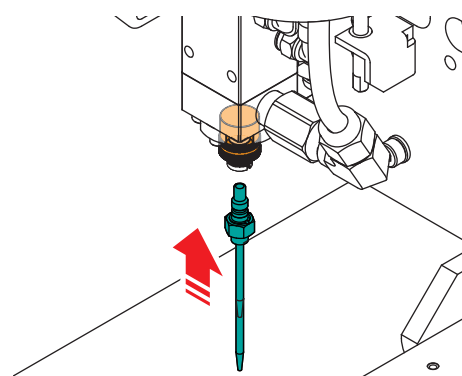
- The head can move freely. Fix the adapter part by hand and remove the nozzle.

**(5) Soak in cleaning liquid to remove coating agent.****(6) Attach a nozzle.**

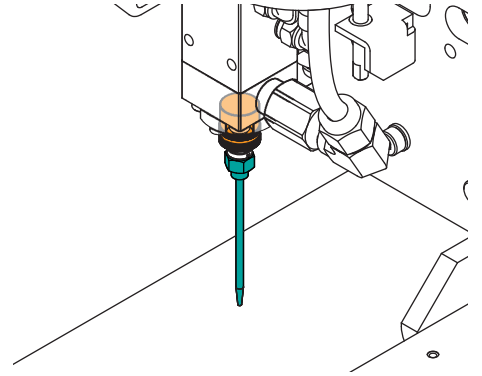
- The head can move freely. Fix the adapter part by hand and attach the nozzle.



- For the film coat nozzle, install so that the pin fits into the notch in the socket.



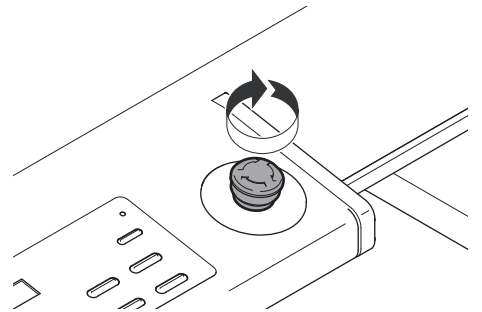
(7) Lower the sleeve and secure the nozzle.



(8) Turn the Stop switch clockwise to unlock it.

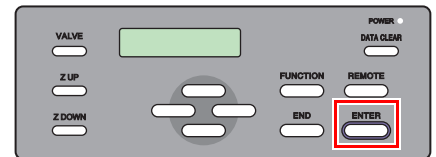
•It becomes a display below.

PRESS [ENT] KEY



(9) Push the **ENTER** key.

•It automatically returns to the waiting position (soaking vat).



(10) Move the head over the purging vat.

- (1) Push the **REMOTE** key to set local status.
  - (2) Push the **VALVE** key to enter the purging mode.
- The head automatically move over the purging vat.

\* purge \*  
valve : OFF

(11) Manually eject the coating agent from the nozzle.

- Push and hold the **VALVE** key until the cleaning liquid will be discharged stably.
- Release the **VALVE** key to stop the discharge.

\* purge \*  
valve : ON

(12) Finish the purging mode.

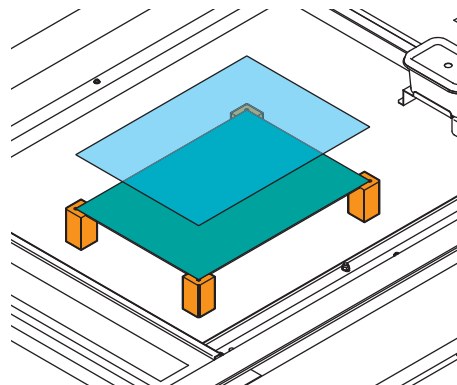
- Push the **END** key.

## Making a Test Coating



- Be sure to do it before the work of the day.

(1) Place the square jig on the coating panel and set the film stand plate.



(2) Place the test paper on the film stand plate.

(3) Push the **REMOTE** key to perform the test coating.

- Select remote status.
- Download data from the host computer.  
Coating starts automatically after the data is received.

\*REMOTE\*

(4) Check the coating result and input it in the application.

- If it is the specified value, finish the test coating.
- If there is a discrepancy, perform the step 5 and subsequent steps.

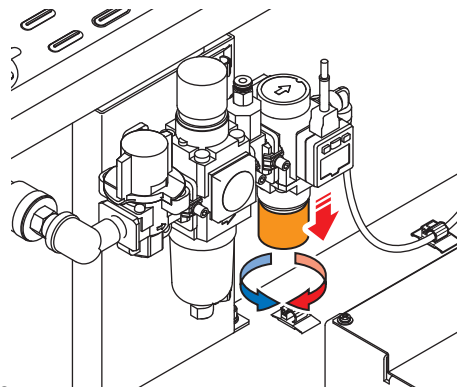
(5) Adjust the pressure.

- Pull the dial at the bottom of the regulator down and turn it left or right to adjust the pressure.  
Specified value : 0.05 ~ 0.4



- The pressure varies depending on the coating agent used and the temperature.  
When the temperature is low: Increase the pressure (turn to the right).  
When the temperature is high: Increase the pressure (turn to the left).

- After the adjustment is completed, replace the dial at the bottom of the regulator.



(6) Push the **REMOTE** key to perform the test coating again.

- Repeat the test coating and confirmation until the coating result reaches the specified value.